

日本から出国される外国人のみなさまへ

日本での滞在期間中に国民年金、厚生年金保険及び共済組合等に参加していた期間については、被保険者資格を喪失して日本を出国した場合、以下の①～④すべての条件に該当するときに脱退一時金を請求することができます。ただし、日本に住所を有しなくなった日から2年以内に請求する必要があります。

- ① 日本国籍を有していない
- ② 国民年金の保険料納付済期間等※の月数又は厚生年金保険の被保険者期間(共済組合等に参加していた期間を含む)が6月以上ある
※国民年金の保険料納付済期間等
国民年金の第1号被保険者としての保険料納付済期間の月数、保険料4分の1免除期間の月数の4分の3に相当する月数、保険料半額免除期間の月数の2分の1に相当する月数及び保険料4分の3免除期間の月数の4分の1に相当する月数を合算した月数のことをいいます。
- ③ 日本に住所を有していない
※市区町村に転出届を提出したうえで、再入国許可・みなし再入国許可を受けて出国する方は請求することができますが、転出届の提出がない場合、再入国許可の有効期間が経過するまでは国民年金の被保険者とされることから、脱退一時金は請求できませんのでご注意ください。
- ④ 年金(障害手当金を含む)を受ける権利を有したことがない

【提出書類】

「脱退一時金請求書(国民年金/厚生年金保険)」

【添付書類】

- ① パスポート(旅券)の写し(氏名、生年月日、国籍、署名および在留資格が確認できるページ)
- ② 日本国内に住所を有しなくなったことが確認できる書類(住民票の除票の写し等(※))
- ③ 「銀行名」「支店名」「支店の所在地」「口座番号」および「請求者本人の口座名義」であることが確認できる書類(銀行が発行した証明書等。)
- ④ 基礎年金番号通知書または年金手帳等の基礎年金番号を明らかにすることができる書類
※ 出国前にお住まいの市区町村で転出届を提出した場合には、住民票の消除情報から、日本国内に住所を有しないことを確認できますので、添付書類②は不要です。

【提出時の注意事項】

出国前に日本国内から請求書を提出する場合には、住民票の転出(予定)日以降に請求書を日本年金機構へ提出してください。(脱退一時金の受給要件として、日本年金機構が請求書を受理した日に、日本に住所を有していないことが必要です。)

郵送の場合には、転出(予定)日以降に請求書が日本年金機構に到達するよう送付してください。

※次ページに、脱退一時金を受け取った場合の《注意事項》を記載しています。

必ずご確認ください、将来、年金を受け取る可能性を考慮したうえで、脱退一時金の請求をご検討ください。



<https://www.nenkin.go.jp/>

《脱退一時金を請求する際の注意事項》

ភាសាខ្មែរ / カンボジア語

以下の注意事項をご確認いただき、**将来、年金を受け取る可能性を考慮したうえで**、ご請求ください。

① 老齢年金の受給資格期間（120月(10年)あれば日本の老齢年金を受給できます。）

請求時において、年金の受け取りに必要な「受給資格期間」が120月（10年）以上ある場合、将来、日本の老齢年金を受け取ることができるため、脱退一時金を請求することはできません。「受給資格期間」が120月（10年）未満の場合、脱退一時金を請求することができますが、**脱退一時金を受け取った方は、いかなる場合でも、脱退一時金を請求する以前の日本の年金に加入していた期間がすべてなくなります。**

「受給資格期間」とは？

- ・国民年金の保険料を納めた期間や免除された期間 ・厚生年金保険や共済組合等の加入期間
- ・日本の年金制度に加入していなくても受給資格期間に加えることができる期間（合算対象期間）

※合算対象期間とは、過去に日本の年金制度に加入していなかった場合などでも、資格期間に含むことができる期間です。（ただし、年金額の算定には反映されません。）

例えば、

- ・日本で永住許可を得た外国籍の方については、海外在住期間のうち、1961年4月から永住許可を取得するまでの期間（20歳以上60歳未満の期間に限る。）
- ・日本と年金通算の協定を締結している相手国の年金制度に加入していた期間（詳細は「②加入期間の通算」）が合算対象期間となります。その他、詳細については、年金事務所へお問い合わせください。

② 加入期間の通算

日本と年金通算の協定を締結している相手国の年金制度に加入していた期間がある方は、一定の要件のもと、加入期間を通算して日本及び協定相手国の年金を受け取ることができる場合があります。加入期間を通算した結果、日本の年金の受け取りに必要な受給資格期間が120月以上ある場合、脱退一時金を請求することはできません。受給資格期間が120月未満の場合、脱退一時金を請求することができますが、**脱退一時金を受け取った場合、脱退一時金を請求する以前の日本の年金に加入していた期間がすべてなくなるため、その期間を通算することができなくなります。**

【日本と年金通算の社会保障協定を締結している相手国（2026年3月現在）】

ドイツ、アメリカ、ベルギー、フランス、カナダ、オーストラリア、オランダ、チェコ、スペイン、アイルランド、ブラジル、スイス、ハンガリー、インド、ルクセンブルク、フィリピン、スロバキア、フィンランド、スウェーデン、オーストリア

なお、最新の社会保障協定締結状況については、日本年金機構ホームページをご確認ください。

(<https://www.nenkin.go.jp/service/shaho-kyotei/kunibetsu/kyoteitimesystem.html>)

③ 支給額計算の上限（2021年4月より36月(3年)から60月(5年)に引き上げられました。）

脱退一時金の支給額は、日本の年金制度に加入していた月数に応じて、**60月**を上限として計算されます。ただし、脱退一時金の支給対象とする国民年金保険料納付済期間等又は厚生年金保険及び共済組合等の合計加入期間が**2021年3月以前のみ**の期間となる場合は、**36月**を上限として計算されます。

※日本の年金制度に**61月以上**加入されていた方が脱退一時金を請求した場合、支給金額は**60月**を上限として計算されますが、**脱退一時金を請求する以前の日本の年金に加入していた期間が全てなくなります。**（例えば、**90月分の日本の年金に加入していた期間がある方が脱退一時金を請求した場合、脱退一時金は上限60月分が支給されますが、90月分すべての日本の年金に加入していた期間がなくなります。**）

※複数回の在留を繰り返し、日本の年金制度に加入する期間が通算で61月以上になる予定の方で、加入期間に応じた脱退一時金の受給を希望される場合には、各在留期間終了後の帰国の都度、請求が必要になる場合があります。（例えば、3年間（36月）で第1号・2号技能実習を終了し帰国した後、特定技能1号（在留期間の上限5年）として日本に入国する方は、第2号技能実習終了後及び特定技能1号による在留期間終了後に請求することで、各加入期間に応じた支給を受けることができます。）

【脱退一時金にかかる所得税】

○非居住者の方が支給を受ける厚生年金保険の脱退一時金は、その支給の際に、20.42%の税金が源泉徴収されます。ただし、「退職所得の選択課税による還付のための申告書」を税務署に提出することで、源泉徴収された税金の還付を受けられる場合があります。（国民年金の脱退一時金は、源泉徴収されません。）

○申告書の提出先は、日本国内における最終の住所地又は居所地を管轄する税務署です。申告及び還付金の受け取りのためには、帰国前に、日本国内における最終の住所地又は居所地を管轄する税務署へ「所得税・消費税の納税管理人の届出書」を提出する必要があります。（納税管理人の資格は、日本に住所地又は居所地を有すること以外に特にありません。）

「所得税・消費税の納税管理人の届出書」を提出しないで帰国した場合には、申告時に申告書と併せて提出してください。

○申告書や届出書の様式は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)に掲載しています。申告などの手続きについてご不明な点は、税務署にお尋ねください。

○脱退一時金の送金と同時に「脱退一時金支給決定通知書」を送付しますので、原本を所得税・消費税の納税管理人に送付してください。

【請求者が脱退一時金の支給を受けずに死亡した場合】

請求者の死亡当時、生計を同一にしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、その他3親等内の親族が代わりに給付を受けることができます。ただし、本人が死亡前に請求書を提出している場合のみ該当します。

លិខិតស្នើសុំប្រាក់សោធនពេលចាកចេញ

ជូនចំពោះជនបរទេសទាំងអស់ក្នុងនាមនៃព្រះរាជាណាចក្រកម្ពុជា

រយៈពេលចូលធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិ ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព និងចូលសមាគមន៍ជំនួយចម្រុះដែលមានក្នុងអង្គការស្នើសុំប្រាក់សោធនពេលចាកចេញពីប្រទេសជប៉ុន ហើយបាត់បង់សិទ្ធិទទួលបានធានារ៉ាប់រង អាចធ្វើការស្នើសុំប្រាក់សោធនពេលចាកចេញបានខណៈដែលបំពេញគ្រប់លក្ខខណ្ឌខាងក្រោម៖

- ① បុគ្គលដែលគ្មានសញ្ជាតិជប៉ុន
- ② រយៈពេលបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិឬធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព(រួមបញ្ចូលរយៈពេលចូលសមាគមន៍ជំនួយចម្រុះ)មានចាប់ពី៦ខែឡើង។
 ※រយៈពេលបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិជាដើម
 សំដៅលើចំនួនខែនៃរយៈពេលបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងសម្រាប់អ្នកខ ទទួលបានធានារ៉ាប់រងលេខ១នៃសោធននិវត្តន៍ជាតិ ចំនួនខែដែលស្មើនឹង៣ភាគ៤នៃចំនួនខែអង្វែងពេលលើកលែង១ភាគ៤នៃថ្ងៃធានារ៉ាប់រង ចំនួនខែដែលស្មើនឹង១ភាគ២នៃរយៈពេលលើកលែងចំនួនពាក់ កណ្តាលនៃថ្ងៃធានារ៉ាប់រង និងចំនួនខែដែលបានបូកបញ្ចូលនូវរយៈពេលដែលស្មើនឹង១ភាគ៤នៃចំនួនខែក្នុងរយៈពេលលើកលែង៣ភាគ៤នៃថ្ងៃធានារ៉ាប់រង។
- ③ បុគ្គលដែលគ្មានអាសយដ្ឋាននៅប្រទេសជប៉ុន
 ※អ្នកដែលបានទាក់លិខិតជូនដំណឹងពីការផ្លាស់ចេញដល់ ភូមិឃុំសង្កាត់ក្រុង ហើយទទួលបានការអនុញ្ញាតឱ្យចូលប្រទេសជប៉ុនវិញ/ឬទទួលស្គាល់ឱ្យចូលប្រទេសវិញ អាចធ្វើការស្នើសុំបាន តែករណីពុំបានទាក់លិខិតជូនដំណឹងពីការផ្លាស់ចេញ ហើយ ទុករហូតដល់ផុតសុពលភាពអនុញ្ញាតឱ្យចូលប្រទេសវិញ នោះនឹងត្រូវបានចាត់ទុកថា អ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិ ដូច្នោះ មិនអាចស្នើសុំប្រាក់សោធនពេលចាកចេញបានឡើយ សូមប្រុងប្រយ័ត្នចុះ។
- ④ ជនដែលពុំធ្លាប់មានសិទ្ធិទទួលបានប្រាក់សោធននិវត្តន៍(រួមទាំងប្រាក់បង្កើតសុខុមាលភាព)

【ឯកសារដែលត្រូវដាក់】
 ឯកសារស្នើសុំសម្រាប់ប្រាក់សោធនពេលចាកចេញ(ប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាតិ/ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព)

【ឯកសារដែលត្រូវភ្ជាប់】

- ① ច្បាប់ថតចម្លងនៃលិខិតក្នុងដៃនៃ (ទំព័រដែលមានព័ត៌មានឈ្មោះ ថ្ងៃខែឆ្នាំកំណើត សញ្ជាតិ ហត្ថលេខា សិទ្ធិស្នាក់នៅប្រទេសជប៉ុន)។
- ② ឯកសារដែលអាចបញ្ជាក់ថាមានអាសយដ្ឋានស្នាក់នៅប្រទេសជប៉ុន (ច្បាប់ចម្លងប័ណ្ណស្នាក់នៅដែលបានលុបបញ្ជី(※))។
- ③ ឯកសារដែលអាចបញ្ជាក់អំពីព័ត៌មាន«ឈ្មោះធនាគារ»«ឈ្មោះសាខាធនាគារ» «អាសយដ្ឋានសាខាធនាគារ» «លេខគណនី» និង«ឈ្មោះ ម្ចាស់គណនីរបស់អ្នកស្នើសុំ» លិខិតបញ្ជាក់ដែលបានចេញដោយធនាគារឬមានការបញ្ជាក់ពីធនាគារនៅកាឡាន(បញ្ជាក់ពីធនា គារ)។
- ④ ឯកសារដែលអាចបញ្ជាក់ពីលេខសោធននិវត្តន៍មូលដ្ឋាន ដូចជាលិខិតជូនដំណឹងពីលេខសោធននិវត្តន៍មូលដ្ឋានឬក៏សៀវភៅសោធននិវត្តន៍។
 ※មុនពេលដែលចាកចេញពីជប៉ុន ប្រសិនបើបានដាក់ឯកសារជូនដំណឹងអំពីការផ្លាស់ចេញនៅភូមិឃុំសង្កាត់ក្រុងដែលបានស្នាក់នៅ ដោយសារអាចបញ្ជាក់ថាគ្មានអាសយដ្ឋានស្នាក់នៅក្នុងប្រទេសជប៉ុនដោយការលុបចេញពីប័ណ្ណស្នាក់នៅ ដូច្នោះមិនចាំបាច់មានឯកសារភ្ជាប់②ឡើយ។

【ចំណុចប្រុងប្រយ័ត្នពេលដែលដាក់ឯកសារ】
 ករណីដែលដាក់ឯកសារស្នើសុំក្នុងប្រទេសជប៉ុន មុនពេលត្រឡប់ទៅប្រទេសវិញ សូមឯកសារស្នើសុំទៅកាន់ភ្នាក់ងារប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជប៉ុន បន្ទាប់ពីថ្ងៃ(ឬការ) ផ្លាស់ចេញក្នុងប័ណ្ណស្នាក់នៅ។ (ការទទួលបានប្រាក់សោធនពេលចាកចេញ ចាំបាច់ត្រូវស្ថិតក្នុងលក្ខខណ្ឌដែលគ្មានអាសយដ្ឋាននៅប្រទេសជប៉ុន បន្ទាប់ពីថ្ងៃដែលភ្នាក់ងារប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជប៉ុនបានទទួលឯកសារស្នើសុំ) ករណីផ្ញើតាមប្រៃសណីយ៍ សូមផ្ញើឯកសារស្នើសុំទៅដល់ភ្នាក់ងារប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជប៉ុននៅថ្ងៃបន្ទាប់ម្ចាស់ចេញ(គ្រោង) ។

* នៅទំព័របន្ទាប់ "សរសេរពីចំណុចសំខាន់ៗដែល" ពេលទទួលបានប្រាក់សោធនពេលចាកចេញ សូមឱ្យគិតពិចារណាជាមិនខាន ដោយពិចារណាថា នៅថ្ងៃអនាគត អ្នកនឹងអាចមានឱកាសដែលទទួលបានប្រាក់សោធននិវត្តន៍ សូមគិតគូរពីប្រាក់សោធននិវត្តន៍ពេលដែលចាកចេញ។

国民年金被保険者の脱退一時金の支給

ភាសាខ្មែរ / カンボジア語

- ・ 日本国籍を有しない方が、最後に国民年金の被保険者の資格を喪失したとき(日本国内に住所を有しなくなった日)から2年以内に脱退一時金を請求することができます。
- ・ 保険料納付済期間等の月数(※)が合計して6月以上あって、年金を受ける権利を有したことがない方が対象になります。

※保険料納付済期間等の月数とは

請求日の前日において、請求日の属する月の前月までの第1号被保険者としての被保険者期間にかかる

- ・ 保険料納付済期間の月数
 - ・ 保険料4分の1免除期間の月数の4分の3に相当する月数
 - ・ 保険料半額免除期間の月数の2分の1に相当する月数
 - ・ 保険料4分の3免除期間の月数の4分の1に相当する月数
- を合算した月数のことです。

《脱退一時金の支給額の計算》

2021年4月以降に最後に保険料を納付した月(基準月)を有する場合は、基準月が属する年度と保険料納付済期間等の月数に応じて、以下の式により支給額を計算します。

《計算式》

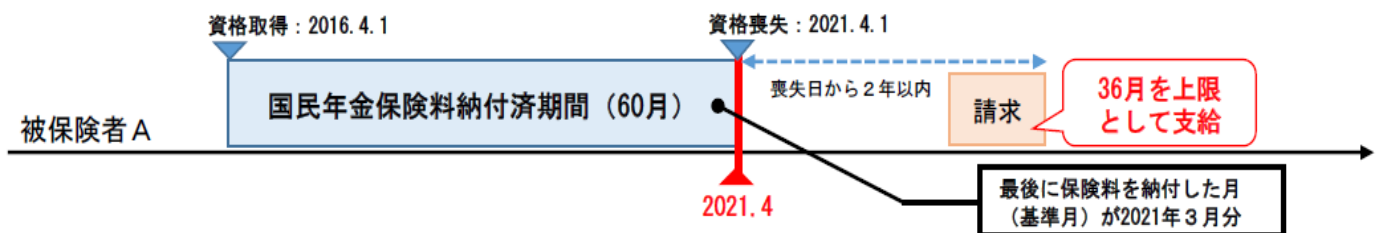
$$\text{脱退一時金支給額} = \text{最後に保険料を納付した月(基準月)が属する年度の国民年金保険料額} \times 1/2 \times \text{支給額計算に用いる数}$$

※脱退一時金の支給額計算方法に関する法令の改正が行われ、2021年4月より支給上限月数が36月(3年)から60月(5年)に引き上げられました。

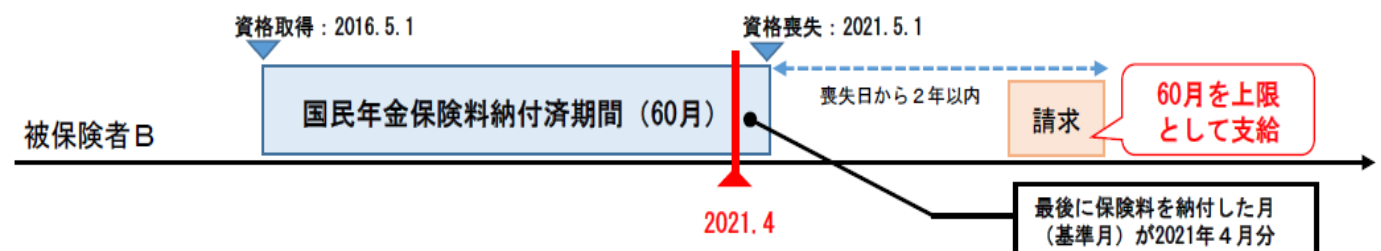
この見直しは、最後に保険料を納付した月(基準月)が 2021年4月以降の方が対象となります。

最後に保険料を納付した月(基準月)が 2021年3月以前の方については、36月(3年)を上限として、支給額が計算されます。

○基準月が2021年3月以前であれば、36月(3年)を上限として支給額を決定



○基準月が2021年4月以降であれば、60月(5年)を上限として支給額を決定



国民年金被保険者の脱退一時金の支給

【2026年4月から2027年3月までの間に基準月を有する場合の支給額】

保険料納付済期間等の月数	支給額計算に用いる数	支給額
6月以上12月未満	6	53,760円
12月以上18月未満	12	107,520円
18月以上24月未満	18	161,280円
24月以上30月未満	24	215,040円
30月以上36月未満	30	268,800円
36月以上42月未満	36	322,560円
42月以上48月未満	42	376,320円
48月以上54月未満	48	430,080円
54月以上60月未満	54	483,840円
60月以上	60	537,600円

【2026年3月以前に基準月を有する場合の支給額】

基準月の属する年度の国民年金保険料額及び保険料納付済期間等の月数に応じて、支給額は下記の表のとおりとなります。

保険料納付済期間等の月数	支給額				
	2025年4月から2026年3月までの間に基準月を有する場合の支給額	2024年4月から2025年3月までの間に基準月を有する場合の支給額	2023年4月から2024年3月までの間に基準月を有する場合の支給額	2022年4月から2023年3月までの間に基準月を有する場合の支給額	2021年4月から2022年3月までの間に基準月を有する場合の支給額
6月以上12月未満	52,530円	50,940円	49,560円	49,770円	49,830円
12月以上18月未満	105,060円	101,880円	99,120円	99,540円	99,660円
18月以上24月未満	157,590円	152,820円	148,680円	149,310円	149,490円
24月以上30月未満	210,120円	203,760円	198,240円	199,080円	199,320円
30月以上36月未満	262,650円	254,700円	247,800円	248,850円	249,150円
36月以上42月未満	315,180円	305,640円	297,360円	298,620円	298,980円
42月以上48月未満	367,710円	356,580円	346,920円	348,390円	348,810円
48月以上54月未満	420,240円	407,520円	396,480円	398,160円	398,640円
54月以上60月未満	472,770円	458,460円	446,040円	447,930円	448,470円
60月以上	525,300円	509,400円	495,600円	497,700円	498,300円

※2021年3月以前に基準月を有する場合の支給額については、日本年金機構ホームページでご確認ください。

ការទូទាត់នៃការដកប្រាក់ដុំសម្រាប់បុគ្គលដែលធានារ៉ាប់រងសោធនជាតិ

- បុគ្គលដែលគ្មានសញ្ញាគណនី អាចធ្វើការស្នើសុំប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ ក្នុងរយៈពេល2ឆ្នាំ គិតចាប់ពីពេលដែលបាត់បង់សិទ្ធិជាអ្នកទទួលធានារ៉ាប់រងសោធននិរត្តន៍ជាតិ (ថ្ងៃដែលលែងមានអាសយដ្ឋានស្នាក់នៅប្រទេសជប៉ុន)។
- អ្នកដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងរយៈពេលសរុប(*)ចាប់ពី6ខែឡើង ហើយជាអ្នកដែលអត់ធ្លាប់មានសិទ្ធិទទួលបានប្រាក់សោធននិរត្តន៍។

※រយៈពេលសរុបនៃការបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងគឺជា

នៅមុនថ្ងៃស្នើសុំស្ថិតក្នុងរយៈពេលជាអ្នកទទួលធានារ៉ាប់រងលេខ1រហូតដល់មុន1ខែនៃខែស្នើសុំ

- ចំនួនខែដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រង
 - ចំនួនខែស្មើនឹង3ភាគ4នៃចំនួនខែអំឡុងពេលលើកលែង1ភាគ4នៃថ្ងៃធានារ៉ាប់រង
 - ចំនួនខែដែលស្មើនឹង1ភាគ2នៃរយៈពេលលើកលែងចំនួនពាក់កណ្តាលនៃថ្ងៃធានារ៉ាប់រង
 - ចំនួនខែដែលបានបូកបញ្ចូលនូវរយៈពេលដែលស្មើនឹង1ភាគ4នៃចំនួនខែក្នុងរយៈពេលលើកលែង3ភាគ4នៃថ្ងៃធានារ៉ាប់រង។
- ចំនួនខែដែលបានបូកបញ្ចូល។

《ការគណនានៃចំនួនទឹកប្រាក់ដកប្រាក់សរុប》

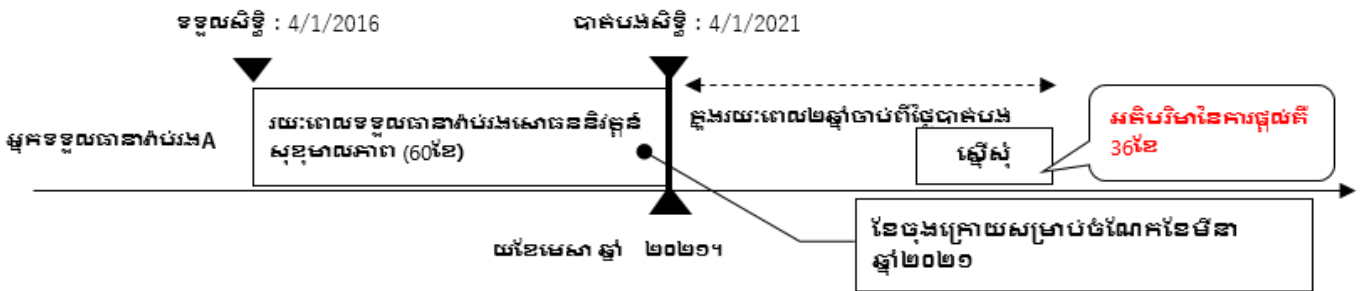
បើបុគ្គលដែលមានខែដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងចុងក្រោយ (ខែស្តុនដា) បន្ទាប់ពីខែ4ឆ្នាំ2021 ចំនួននៃការបង់ប្រាក់នឹងត្រូវបានគណនាដោយប្រើរូបមន្តខាងក្រោម យោងទៅតាមឆ្នាំដែលខែគោលនិងចំនួនខែដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រង។

《រូបមន្តគណនា》

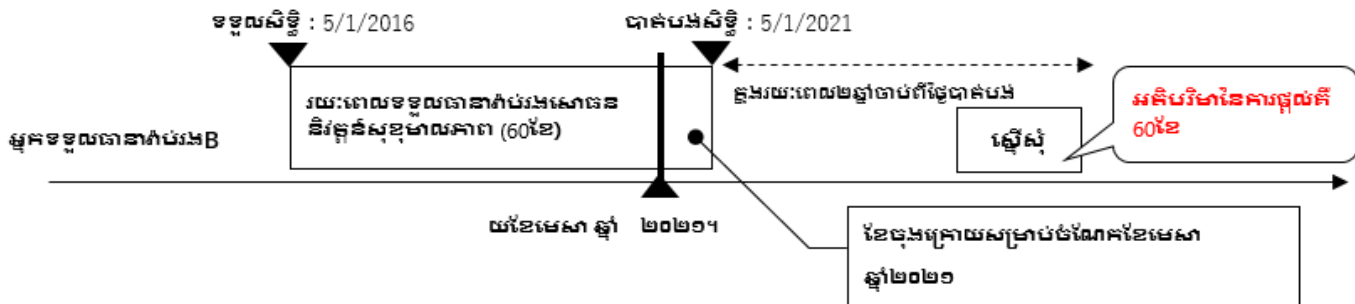
ទឹកប្រាក់ផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ = ធ្វើការគណនាទឹកប្រាក់ផ្តល់អាស្រ័យតាមឆ្នាំនៃខែ (ខែស្តុនដា) ដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងចុងក្រោយ និងរយៈពេលបានបង់ធានារ៉ាប់រង។
 $\times 1/2 \times$ លេខដែលប្រើដើម្បីគណនាចំនួនទឹកប្រាក់ទូទាត់

※រូបមន្តគណនាការផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ ត្រូវបានធ្វើកំណែទម្រង់តាមច្បាប់ ដោយចំនួនអតិបរិមាណនៃការផ្តល់នាខែ4ឆ្នាំ2021 ត្រូវបានបង្កើនពី36ខែ (3ឆ្នាំ) ដល់60ខែ (5ឆ្នាំ)។ ការធ្វើកំណែទម្រង់នេះ ខែ(ខែស្តុនដា) ដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងចុងក្រោយគឺជាត្រូវស្ថិតក្រោយខែ4 ឆ្នាំ2021។ សម្រាប់អ្នកស្ថិតក្នុងខែ(ខែស្តុនដា) ដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងចុងក្រោយដែលស្ថិតមុនខែ3 ឆ្នាំ2021 នឹងអវត្តការគណនាជាអតិបរិមាណ36ខែ (3ឆ្នាំ) ។

○ បើខែស្តុនដាស្ថិតមុនខែ3 ឆ្នាំ2021 នោះបានសម្រេចថា ចំនួនអតិបរិមាណនៃការផ្តល់គឺជាត្រឹម36ខែ (3ឆ្នាំ)



○ បើខែស្តុនដាស្ថិតនៅមុនខែ4 ឆ្នាំ2021 នោះបានសម្រេចថា ចំនួនអតិបរិមាណនៃការផ្តល់គឺជាត្រឹម60ខែ (5ឆ្នាំ)



ការផ្តល់ប្រាក់សោធននិវត្តន៍ពេលដែលចាកចេញ ចំពោះអ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិ

【ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារក្នុងចន្លោះពីខែ4 ឆ្នាំ2026 ដល់ខែ3 ឆ្នាំ2027】

ចំនួនខែក្នុងអំឡុងពេលដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រង	លេខដែលប្រើដើម្បីគណនាចំនួនជំនួយ	ទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូន
លើសពី6ខែតែក្រោម12ខែ	6	53,760 យេន
លើសពី12ខែតែក្រោម18ខែ	12	107,520 យេន
លើសពី18ខែតែក្រោម24ខែ	18	161,280 យេន
លើសពី24ខែតែក្រោម30ខែ	24	215,040 យេន
លើសពី30ខែតែក្រោម36ខែ	30	268,800 យេន
លើសពី36ខែតែក្រោម42ខែ	36	322,560 យេន
លើសពី42ខែតែក្រោម48ខែ	42	376,320 យេន
លើសពី48ខែតែក្រោម54ខែ	48	430,080 យេន
លើសពី54ខែតែក្រោម60ខែ	54	483,840 យេន
លើសពី60ខែ	60	537,600 យេន

【ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារមុនខែ3 ឆ្នាំ2026】

ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូន គឺអាស្រ័យលើចំនួនទឹកប្រាក់ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ក្នុងឆ្នាំនៃខែស្តង់ដារ និងរយៈពេលដែលបានបង់ធានារ៉ាប់រង ដូចខ្លឹមសារនៃតារាងខាងក្រោម

ចំនួនខែក្នុងអំឡុងពេលដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រង	ទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូន				
	ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារចន្លោះពេលចាប់ពីខែ4ឆ្នាំ2025ដល់ខែ3 ឆ្នាំ2026	ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារចន្លោះពេលចាប់ពីខែ4ឆ្នាំ2024ដល់ខែ3 ឆ្នាំ2025	ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារចន្លោះពេលចាប់ពីខែ4ឆ្នាំ2023ដល់ខែ3 ឆ្នាំ2024	ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារចន្លោះពេលចាប់ពីខែ4ឆ្នាំ2022ដល់ខែ3 ឆ្នាំ2023	ចំនួនទឹកប្រាក់ដែលផ្តល់ជូនក្នុងករណីមានខែស្តង់ដារចន្លោះពេលចាប់ពីខែ4ឆ្នាំ2021ដល់ខែ3 ឆ្នាំ2022
លើសពី6ខែតែក្រោម12ខែ	52,530 យេន	50,940 យេន	49,560 យេន	49,770 យេន	49,830 យេន
លើសពី12ខែតែក្រោម18ខែ	105,060 យេន	101,880 យេន	99,120 យេន	99,540 យេន	99,660 យេន
លើសពី18ខែតែក្រោម24ខែ	157,590 យេន	152,820 យេន	148,680 យេន	149,310 យេន	149,490 យេន
លើសពី24ខែតែក្រោម30ខែ	210,120 យេន	203,760 យេន	198,240 យេន	199,080 យេន	199,320 យេន
លើសពី30ខែតែក្រោម36ខែ	262,650 យេន	254,700 យេន	247,800 យេន	248,850 យេន	249,150 យេន
លើសពី36ខែតែក្រោម42ខែ	315,180 យេន	305,640 យេន	297,360 យេន	298,620 យេន	298,980 យេន
លើសពី42ខែតែក្រោម48ខែ	367,710 យេន	356,580 យេន	346,920 យេន	348,390 យេន	348,810 យេន
លើសពី48ខែតែក្រោម54ខែ	420,240 យេន	407,520 យេន	396,480 យេន	398,160 យេន	398,640 យេន
លើសពី54ខែតែក្រោម60ខែ	472,770 យេន	458,460 យេន	446,040 យេន	447,930 យេន	448,470 យេន
លើសពី60ខែ	525,300 យេន	509,400 យេន	495,600 យេន	497,700 យេន	498,300 យេន

*ចំពោះចំនួនទឹកប្រាក់ផ្តល់ជូនក្នុងករណីខែស្តង់ដារ នៅមុនខែ3 ឆ្នាំ2021 សូមអញ្ជើញពិនិត្យមើលគេហទំព័រភ្នាក់ងារប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជប៉ុន។

厚生年金被保険者の脱退一時金の支給

- ・ 日本国籍を有しない方が、最後に国民年金の被保険者の資格を喪失したとき(日本国内に住所を有しなくなった日)から2年以内に脱退一時金を請求することができます。
- ・ 厚生年金保険料を6月以上支払い、年金(障害手当金を含む)を受ける権利を有したことがない方が対象になります。なお、この給付は課税の対象となります。⇒P2へ

《脱退一時金の支給額の計算》

厚生年金被保険者期間の最終月(資格喪失した日の属する月の前月)及び被保険者期間の月数に応じて以下のとおり計算されます。

《計算式》

脱退一時金支給額

$$= \text{被保険者であった期間の平均標準報酬額}^{**} \times \text{支給率}^{*} \left((\text{保険料率}^{***} \times 1/2) \right) \\ \times \text{被保険者期間月数に応じた数}$$

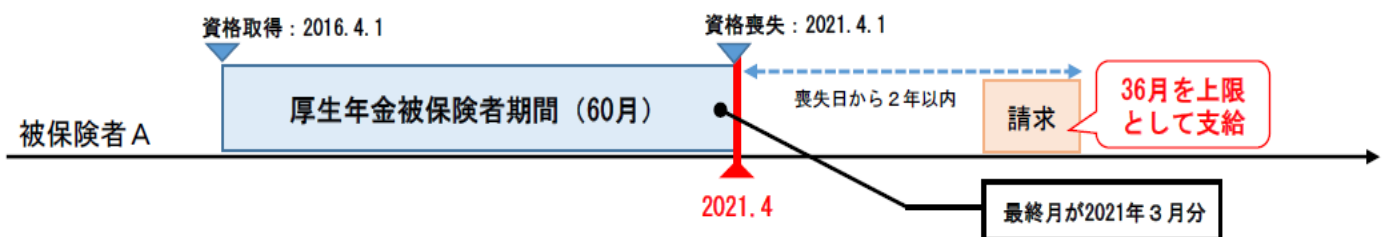
(厚生年金保険の被保険者期間に応じた支給率*は、次の表のとおりです。)

※脱退一時金の支給額の計算方法に関する法令の改正が行われ、2021年4月より支給上限月数が36月(3年)から60月(5年)に引き上げられました。

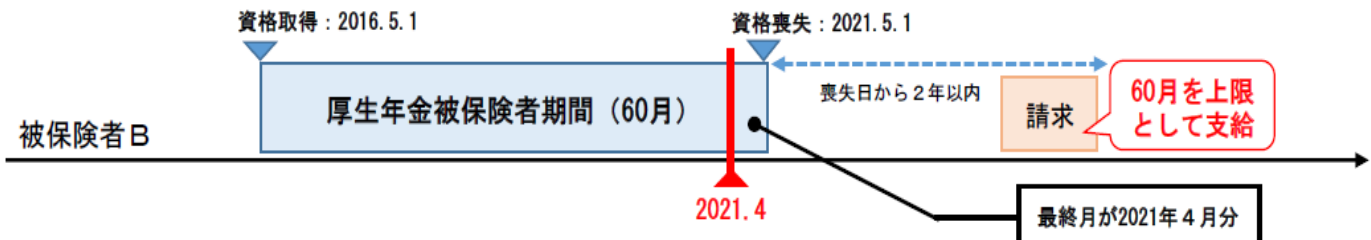
この見直しは、厚生年金被保険者期間の最終月が2021年4月以降となる方が対象となります。

厚生年金被保険者期間の最終月が2021年3月以前の方については、36月(3年)を上限として支給額が計算されます。

○最終月が2021年3月以前であれば、36月(3年)を上限として支給額を決定



○最終月が2021年4月以降であれば、60月(5年)を上限として支給額を決定



厚生年金被保険者の脱退一時金の支給

<*支給率>

【最終月が 2021 年 4 月以降の場合】

厚年被保険者期間の月数	支給率計算に用いる数	支給率
6 月以上 12 月未満	6	0.5
12 月以上 18 月未満	12	1.1
18 月以上 24 月未満	18	1.6
24 月以上 30 月未満	24	2.2
30 月以上 36 月未満	30	2.7
36 月以上 42 月未満	36	3.3
42 月以上 48 月未満	42	3.8
48 月以上 54 月未満	48	4.4
54 月以上 60 月未満	54	4.9
60 月以上	60	5.5

【最終月が 2017 年 9 月～2021 年 3 月の場合】

厚年被保険者期間の月数	支給率計算に用いる数	支給率
6 月以上 12 月未満	6	0.5
12 月以上 18 月未満	12	1.1
18 月以上 24 月未満	18	1.6
24 月以上 30 月未満	24	2.2
30 月以上 36 月未満	30	2.7
36 月以上	36	3.3

<**平均標準報酬額>

◇ 厚生年金保険被保険者期間の全部が 2003 年 4 月以降の方

$$\text{平均標準報酬額} = \frac{\text{被保険者期間の各月の標準報酬月額と標準賞与額の合計}}{\text{全被保険者期間の月数}}$$

◇ 厚生年金保険被保険者期間の全部又は一部が 2003 年 3 月以前の方

$$\text{平均標準報酬額} = \frac{\text{2003 年 3 月以前の被保険者期間の各月の標準報酬月額} \times 1.3 + \text{2003 年 4 月以降の被保険者期間の各月の標準報酬月額標準賞与額の合計}}{\text{全被保険者期間の月数}}$$

<***保険料率>

最終月が 1 月～8 月の場合、前々年 10 月時点の保険料率が適用されます。
最終月が 9 月～12 月の場合、前年 10 月時点の保険料率が適用されます。

ការផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញចំពោះអ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព

- អ្នកដែលគ្មានសញ្ញាភស្តុតាង អាចធ្វើការស្នើសុំប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ ក្នុងរយៈពេល2ឆ្នាំគិតចាប់ពីពេលដែលចាត់បង់សិទ្ធិជាអ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិ (ថ្ងៃដែលលែងមានអាសយដ្ឋានស្នាក់នៅប្រទេសជប៉ុន)។
- បុគ្គលដែលបានបង់ថ្លៃធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព ចាប់ពី6ខែឡើងទៅ ហើយជាបុគ្គលដែលអត់ធ្លាប់មានសិទ្ធិទទួលបានប្រាក់សោធននិវត្តន៍ (រួមបញ្ចូលប្រាក់ឧបត្ថម្ភពិការភាព)។ ការផ្តល់នេះគឺត្រូវជាប់ពន្ធ។ → មើលទៅកាន់ទំព័រទី2

《ការគណនាទឹកប្រាក់ផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ》

ខែចុងក្រោយនៃរយៈពេលទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព

(មុន1ខែនៃខែដែលត្រូវបានចាត់បង់សិទ្ធិ) និងចំនួនខែនៃរយៈពេលរបស់អ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រងត្រូវបានគណនាដូចខាងក្រោម។

《រូបមន្តគណនា》

ទឹកប្រាក់ផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ

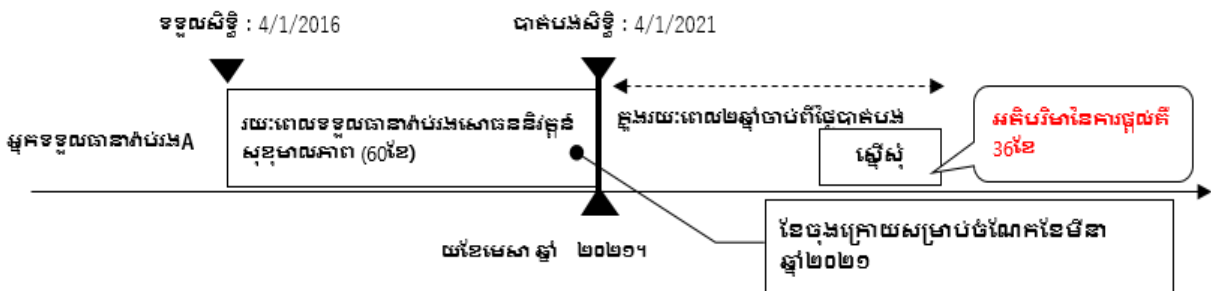
$$= \text{ចំនួនប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារជាមធ្យមក្នុងអំឡុងពេលជាអ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រង**} \times \text{អត្រាផ្តល់ឱ្យ*}$$

$$((\text{អត្រាធានារ៉ាប់រង***} \times 1/2) \times \text{ចំនួនស្របតាមរយៈពេលដែលទទួលបានធានារ៉ាប់រង})$$

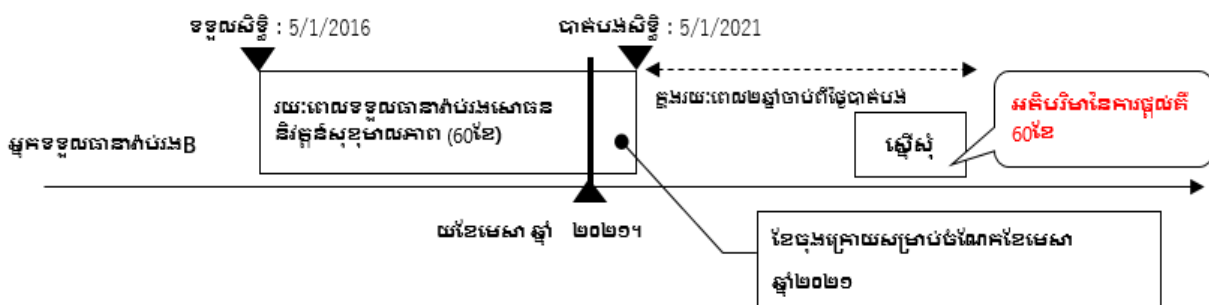
(អត្រាផ្តល់ដែលស្របទៅតាមរយៈពេលនៃអ្នកទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាពដូចតារាងខាងក្រោម។)

※រូបមន្តគណនាការផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញត្រូវបានធ្វើកំណែទម្រង់តាមច្បាប់ ដោយចំនួនអតិបរិមាណនៃការផ្តល់នាខែ4 ឆ្នាំ2021 ត្រូវបានបង្កើនពី36ខែ (3ឆ្នាំ) ដល់60ខែ (5ឆ្នាំ)។ ការធ្វើកំណែទម្រង់នេះ ខែចុងក្រោយនៃរយៈពេលដែលទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាពគឺជាត្រូវនឹងក្រោយ ខែ4 ឆ្នាំ2021។ សម្រាប់បុគ្គលដែលស្ថិតក្នុងរយៈពេលដែលទទួលបានធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាពនៅមុខខែ3 ឆ្នាំ2021នឹងអនុវត្តតាមការគណនាជាអតិបរិមាណ36ខែ (3ឆ្នាំ)។

○ បើខែចុងក្រោយស្ថិតក្រោយខែ3 ឆ្នាំ2021 នោះសម្រេចថា ចំនួនអតិបរិមាណនៃការផ្តល់គឺជាត្រឹម36ខែ (3ឆ្នាំ)



○ បើខែចុងក្រោយស្ថិតក្រោយខែ4 ឆ្នាំ2021 នោះសម្រេចថា ចំនួនអតិបរិមាណនៃការផ្តល់គឺជាត្រឹម60ខែ (5ឆ្នាំ)



ការផ្តល់ប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញចំពោះបុគ្គលដែលទទួលបានវ៉ាក់សាំងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព

< *អត្រាផ្តល់ឱ្យ >

【ករណីខែចុងក្រោយស្ថិតក្រោយខែ4 ឆ្នាំ2021】

រយៈពេលស្ថិតជាអ្នកទទួលបានវ៉ាក់សាំងសុខុមាលភាព	តួលេខគ្រួសារគណនានឹងអត្រាផ្តល់	អត្រាផ្តល់
លើសពី6ខែតែក្រោម12ខែ	6	0.5
លើសពី12ខែតែក្រោម18ខែ	12	1.1
លើសពី18ខែតែក្រោម24ខែ	18	1.6
លើសពី24ខែតែក្រោម30ខែ	24	2.2
លើសពី30ខែតែក្រោម36ខែ	30	2.7
លើសពី36ខែតែក្រោម42ខែ	36	3.3
លើសពី42ខែតែក្រោម48ខែ	42	3.8
លើសពី48ខែតែក្រោម54ខែ	48	4.4
លើសពី54ខែតែក្រោម60ខែ	54	4.9
លើសពី60ខែ	60	5.5

【ករណីខែចុងក្រោយស្ថិតនៅចន្លោះខែ9 ឆ្នាំ2017 ខែ3 ឆ្នាំ2021】

រយៈពេលស្ថិតជាអ្នកទទួលបានវ៉ាក់សាំងសុខុមាលភាព	តួលេខគ្រួសារគណនានឹងអត្រាផ្តល់	អត្រាផ្តល់
លើសពី6ខែតែក្រោម12ខែ	6	0.5
លើសពី12ខែតែក្រោម18ខែ	12	1.1
លើសពី18ខែតែក្រោម24ខែ	18	1.6
លើសពី24ខែតែក្រោម30ខែ	24	2.2
លើសពី30ខែតែក្រោម36ខែ	30	2.7
លើសពី36ខែ	36	3.3

«**ចំនួនប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារជាមធ្យម»

◦ អ្នកដែលមានរយៈពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាពទាំងអស់ស្ថិតនៅក្រោយខែមេសា ឆ្នាំ២០០៣

$$\text{ចំនួនប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារជាមធ្យម} = \frac{\text{ចំនួនប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារប្រចាំខែនីមួយៗនិងចំនួនសរុបនៃទឹកប្រាក់បត្តិប្រតិបត្តិការស្តង់ដាររបស់អ្នកស្ថិតក្នុងអំឡុងពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំង}}{\text{ចំនួនខែទាំងអស់នៃអ្នកស្ថិតក្នុងអំឡុងពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំង}}$$

◦ រយៈពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាពទាំងអស់ ឬមួយចំនួនសម្រាប់អ្នកស្ថិតនៅមុនខែមិនា ឆ្នាំ២០០៣

$$\text{ចំនួនប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារជាមធ្យម} = \frac{\text{ចំនួនប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារប្រចាំខែនីមួយៗនៃអំឡុងពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំងមុនខែមិនាឆ្នាំ២០០៣} \times 1.3 + \text{ចំនួនទឹកប្រាក់សរុបនៃប្រាក់បៀវត្សស្តង់ដារប្រចាំខែនីមួយៗនិងប្រាក់បត្តិប្រតិបត្តិការស្តង់ដាររបស់អ្នកស្ថិតក្នុងអំឡុងពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំងក្រោយខែមេសា ឆ្នាំ២០០៣}}{\text{ចំនួនខែទាំងអស់នៃអ្នកស្ថិតក្នុងអំឡុងពេលទទួលបានវ៉ាក់សាំង}}$$

«***អត្រាបានវ៉ាក់សាំង»

ករណីខែចុងក្រោយស្ថិតក្នុងខែមករា-ខែសីហា គេនឹងយកអត្រាផ្តល់វ៉ាក់សាំងអំឡុងខែតុលានាឆ្នាំមុន។
 ករណីខែចុងក្រោយស្ថិតក្នុងខែកញ្ញា-ខែធ្នូ គេនឹងយកអត្រាផ្តល់វ៉ាក់សាំងអំឡុងខែតុលានាឆ្នាំមុន។

រូបិយប័ណ្ណដើម្បីធ្វើប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញពីប្រទេសជប៉ុនទៅកាន់បរទេសមានដូចខាងក្រោម

脱退一時金を日本国外へ送金する際に使用する通貨は次のとおりです。

អូស្ត្រាលី	オーストラリア	ឌុល្លារអូស្ត្រាលី	អូស្ត្រាលី•ដុល្លារ
អូស្ត្រីស	オーストリア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ប៊ែលហ្ស៊ិក	ベルギー	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
កាណាដា	カナダ	ឌុល្លារកាណាដា	កាណាដា•ដុល្លារ
គុយបា	キューバ	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ស៊ីប	キプロス	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ដាណឺម៉ាក	デンマーク	ក្រុនដាណឺម៉ាក	ដាណឺម៉ាក•ក្រូន
អេស្តូនី	エストニア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ហ្វាំងឡង់	フィンランド	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
បារាំង	フランス	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
អាល្លឺម៉ង់	ドイツ	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ក្រិក	ギリシャ	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
អ៊ីរ៉ង់	イラン	យេន *	ប្រាក់ប័ណ្ណជប៉ុន
អ៊ែរឡង់	アイルランド	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
អ៊ីតាលី	イタリア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ឡេតូនី	ラトビア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
លីទុយអានី	リトアニア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
លុចសំបួរ	ルクゼンブルク	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ម៉ាល់តា	マルタ	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ម៉ូណាកូ	モナコ公国	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
មីយ៉ាន់ម៉ា	ミャンマー	យេន **	ប្រាក់ប័ណ្ណជប៉ុន
ហុឡង់	オランダ	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
នូវែលហ្សឺឡង់	ニュージーランド	ឌុល្លារនូវែលហ្សឺឡង់	នូវែលហ្សឺឡង់•ដុល្លារ
សាធារណរដ្ឋប្រជាមានិតប្រជា ទឹកដីគេយ្យក្រុង	朝鮮民主主義人民共和国	យេន *	ប្រាក់ប័ណ្ណជប៉ុន
នរវេស	ノルウェー	ក្រុននរវេស	នរវេស•ក្រូន
ព័រទុយហ្គាល	ポルトガル	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ប្រទេសរុស្ស៊ី	ロシア	យ៉ូរ៉ូ ***	យ៉ូរ៉ូ
សិង្ហបុរី	シンガポール	ឌុល្លារសិង្ហបុរី	សិង្ហបុរី•ដុល្លារ
ស្លូវ៉ាគី	スロバキア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ស្លូវេនី	スロベニア	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
អេស្ប៉ាញ	スペイン	យ៉ូរ៉ូ	យ៉ូរ៉ូ
ស៊ីឌង់	スーダン	ផោនអង់គ្លេស	អង់គ្លេស•ផោន
ស៊ុយអែត	スウェーデン	ក្រុនស៊ុយអែត	ស៊ុយអែត•ក្រូន
ស្វីស	スイス	ហ្រ្លង់ស្វីស	ស្វីស•ហ្រ្លង់
អង់គ្លេស	イギリス	ផោនអង់គ្លេស	អង់គ្លេស•ផោន
ប្រទេសផ្សេងៗ	上記以外の国	ឌុល្លារអាមេរិក	អាមេរិក•ដុល្លារ
គីរីបាទ	キリバス	ដុល្លារអូស្ត្រាលី	អូស្ត្រាលី•ដុល្លារ
ស៊ីរី	シリア	យេន	ប្រាក់ប័ណ្ណជប៉ុន

* លោកអាចទទួលប្រាក់តាមរយៈស្ថាប័នហិរញ្ញវត្ថុនៅប្រទេសជប៉ុនតែប៉ុណ្ណោះ
日本の金融機関でのみお受け取りいただけます。

** ធនាគារខាងក្រោមតែមួយគត់ដែលអាចធ្វើប្រាក់ទៅប្រទេសមីយ៉ាន់ម៉ា (នៅបច្ចុប្បន្ន ខែ3ឆ្នាំ2026)
ミャンマーの送金可能な銀行は以下の1行です。(2026.3 現在)
Co-operative Bank Ltd.

7. ប្រវត្តន៍ (ប្រវត្តិចូលរូបសោធននិវត្តន៍រដ្ឋ) 履歴(公的年金制度加入経過)

សូមបំពេញរយៈពេលចូលរូបសោធននិវត្តន៍រដ្ឋ (ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព សោធននិវត្តន៍ជាតិ ធានារ៉ាប់រងនារិកសមាគមន៍ជំនួយចម្រុះ)។

公的年金制度 (厚生年金保険、国民年金、船員保険、共済組合) 加入していた期間を記入してください。

※សូមបំពេញបានលម្អិត និងត្រឹមត្រូវតាមដែលអាចធ្វើបាន។ できるだけわしく、正確に記入してください。

(1) ឈ្មោះអាជីវកម្ម(ម្ចាស់នាវា) និងឈ្មោះនាវាខណៈពេលជានារិក 事業所 (船舶所有者) の名称及び 船員であったときはその船舶名	(2) អាសយដ្ឋានអាជីវកម្ម(ម្ចាស់នាវា) ឬ អាសយដ្ឋានពេលចូលសោធននិវត្តន៍ជាតិ 事業所 (船舶所有者) の所在地または国民年金加入時の住所	(3) រយៈពេលធ្វើការ រយៈពេលចូល ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិ 勤務期間または国民年金の加入期間	(4) ប្រភេទប្រព័ន្ធធានារ៉ាប់រងដែលបានចូល 加入していた年金制度の種別
		<p>ឆ្នាំ 年/ខែ 月/ថ្ងៃ 日</p> <p>ចាប់ពី 日から</p> <p>រហូតដល់ まで</p>	<p>1. ប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាតិ 国民年金</p> <p>2. ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព 厚生年金保険</p> <p>3. ធានារ៉ាប់រងនារិក 船員保険</p> <p>4. សមាគមន៍ជំនួយចម្រុះ 共済組合</p>
		<p>ឆ្នាំ 年/ខែ 月/ថ្ងៃ 日</p> <p>ចាប់ពី 日から</p> <p>រហូតដល់ まで</p>	<p>1. ប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាតិ 国民年金</p> <p>2. ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព 厚生年金保険</p> <p>3. ធានារ៉ាប់រងនារិក 船員保険</p> <p>4. សមាគមន៍ជំនួយចម្រុះ 共済組合</p>
		<p>ឆ្នាំ 年/ខែ 月/ថ្ងៃ 日</p> <p>ចាប់ពី 日から</p> <p>រហូតដល់ まで</p>	<p>1. ប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាតិ 国民年金</p> <p>2. ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព 厚生年金保険</p> <p>3. ធានារ៉ាប់រងនារិក 船員保険</p> <p>4. សមាគមន៍ជំនួយចម្រុះ 共済組合</p>
		<p>ឆ្នាំ 年/ខែ 月/ថ្ងៃ 日</p> <p>ចាប់ពី 日から</p> <p>រហូតដល់ まで</p>	<p>1. ប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាតិ 国民年金</p> <p>2. ធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍សុខុមាលភាព 厚生年金保険</p> <p>3. ធានារ៉ាប់រងនារិក 船員保険</p> <p>4. សមាគមន៍ជំនួយចម្រុះ 共済組合</p>

(សម្គាល់) សូមបំពេញតែអាសយដ្ឋានដែលបានស្នាក់នៅអំឡុងពេលចូលធានារ៉ាប់រងសោធននិវត្តន៍ជាតិ។

(注) 国民年金に加入していた期間は、住んでいた住所のみを記入してください。

សូមដាក់ឯកសារយោងរបស់អ្នកភ្ជាប់មកជាមួយ

ឯកសារដែលភ្ជាប់ (ប្រសិនបើឯកសារក្នុង ① ទៅ ④ មិនត្រូវបានភ្ជាប់ រឺក្រុមប្រឹក្សានិវត្តន៍ត្រូវបានប្រគល់ជូនអ្នករឺធុ ដូច្នេះសូមប្រាកដថា មិនភ្លេចភ្ជាប់ជាមួយឡើយ។)

添付書類 (①~④の書類等が添付されていない場合は、請求書をお返しすることになりますので添付もれのないようお願いいたします。)

- ① ច្បាប់នៃថតចម្លងនៃលិខិតឆ្លងដែន(ទំព័រដែលមានព័ត៌មានដូចជាឈ្មោះ ថ្ងៃខែឆ្នាំកំណើត សញ្ជាតិ ហត្ថលេខា និងសិទ្ធិស្នាក់នៅ)។
 パスポート (旅券) の写し (氏名、生年月日、国籍、署名及び在留資格が確認できるページ)
- ② ឯកសារដែលអាចបញ្ជាក់ថា អ្នកលែងមានអាសយដ្ឋានស្នាក់នៅប្រទេសជប៉ុនទៀតហើយ (ច្បាប់ចម្លងលិខិតបញ្ជាក់ទីលំនៅជាដើម)
 日本国内に住所を有しなくなったことが確認できる書類 (住民票の除票の写し等)
 ◎បើអ្នកបានដាក់ការជូនដំណឹងអំពីការផ្លាស់ប្តូរទីលំនៅ ក្នុងភូមិយុវស្នាក់ក្រុងដែលអ្នកស្នាក់នៅ មុនពេលដែលចាកចេញពីប្រទេសជប៉ុន អ្នកនឹងអាចបញ្ជាក់បានអំពីព័ត៌មានការលុបនៅលើកំណត់ត្រាស្នាក់នៅរបស់អ្នកដែលអ្នកគ្មានអាសយដ្ឋាននៅប្រទេសជប៉ុន។
 ដូច្នេះមិនចាំបាច់ភ្ជាប់ឯកសារនេះទេ។
 ◎出国前にお住まいの市区町村で転出届を提出した場合には、住民票の削除情報から、日本国内に住所を有しないことを確認できますので、本書類の添付は不要です。
- ③ សូមភ្ជាប់ឯកសារជាមួយគ្នាដើម្បីកត់សម្គាល់សុទ្ធ «ឈ្មោះរបស់ធនាគារ» «ឈ្មោះរបស់សាខាធនាគារ» «អាសយដ្ឋានសាខាធនាគារ» «លេខកណ្តី» និង «ឈ្មោះម្ចាស់កណ្តីរបស់អ្នកស្នើសុំ» (ឯកសារដែលធនាគារបោះពុម្ព) ម្យ៉ាងទៀត
ករណីដែលទទួលតាមស្ថាប័នហិរញ្ញប្រទេសជប៉ុន ចាំបាច់ត្រូវមានការចុះបញ្ជីឈ្មោះម្ចាស់កណ្តីជាអក្សរកាតាកាណា។
 ※អ្នកមិនអាចទទួលបានប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញប្រទេសជប៉ុនប្រសិនបើបានឡើយ។
 「銀行名」、「支店名」、「支店の所在地」、「口座番号」及び「請求者本人の口座名義」であることが確認できる書類を添付してください (銀行が発行した証明書等)。なお、日本国内の金融機関で受け取る場合は、口座名義がカタカナで登録されていることが必要です。
 ※ゆうちょ銀行では脱退一時金を受け取ることができません。
- ④ ឯកសារដែលអាចបញ្ជាក់អំពីលេខសោធននិវត្តន៍មូលដ្ឋាន ដូចជាលិខិតជូនដំណឹងអំពីលេខសោធននិវត្តន៍មូលដ្ឋាន ឬសៀវភៅសោធននិវត្តន៍។
 基礎年金番号通知書または年金手帳等の基礎年金番号を明らかにすることができる書類

記入上の注意

請求書の1～7については必ず記入してください。

記入のない場合は請求書をお返す場合があります。

- ① 「4. 請求者氏名、生年月日及び住所」及び「5. 脱退一時金受取口座」は、判読可能なアルファベット大文字で記入漏れのないようお願いします。
- ② 離日後の住所は、「番地、通り、部屋番号、その他」、「都市」、「州/省」、「郵便番号」、「国」に分けて記入してください。なお、「州/省」がない地域にお住まいの方は「州/省」の記入は不要です。
- ③ 「5. 脱退一時金受取口座」に SWIFT(BIC)コード*の記入がない場合、送金できませんので必ず SWIFT(BIC)コードを記入してください。

※SWIFT(BIC)コードとは、11桁（又は8桁）の英数字で構成された金融機関識別用コードです。

※SWIFT(BIC)コードは、受取口座の金融機関に直接ご確認いただくか、SWIFT ホームページで確認できます。

【アドレス】

<https://www.swiftref.com/en/bicsearch>

【二次元コード】



- ④ 「SWIFT(BIC)コード」は、左側から必ず11桁で記入してください。（SWIFT(BIC)コードが8桁の場合は、末尾3桁を「XXX」としてください。）
なお、受取口座に日本国内の金融機関を指定する場合は、SWIFT(BIC)コードの記入は不要です。（ゆうちょ銀行は登録できません。）
- ⑤ 「支店の所在地」については、受取口座の金融機関の所在地をご記入の上、「都市」、「国」を別途記入してください。
- ⑥ 記入した「銀行名」、「支店名」、「口座番号/IBANコード」及び「請求者本人の口座名義」と添付書類を必ず照合し、一致していることを確認してください。また、欧州・中東地域にお住みの方は、原則として「口座番号/IBANコード」にはIBANコードを記入してください。（受取口座に日本国内の金融機関を指定する場合は除きます。）
- ⑦ 「6. 基礎年金番号通知書または年金手帳等の記載事項」の基礎年金番号欄には基礎年金番号通知書または年金手帳等に記載されている基礎年金番号、各制度の記号番号欄には今まで加入したことのある年金制度の年金手帳の記号番号を転記してください。
- ⑧ 「日本年金機構記入欄」は、記入しないでください。
- ⑨ 「基礎年金番号及び年金手帳の記号番号」は、後日あなたが照会するときに使用しますので、請求書を提出するときは必ず番号を控えておいてください。

សូមប្រាកដថា ត្រូវតែបំពេញ 1 ដល់ 7 នៅលើវិក្កយបត្រ។
បើព័ត៌មានមិនត្រូវបានបំពេញទេ វិក្កយបត្រអាចត្រូវបានប្រគល់ជូនអ្នកវិញ។

- ① សូមបំពេញ «4. ឈ្មោះរបស់អ្នកស្នើសុំ ថ្ងៃខែឆ្នាំកំណើត និងអាសយដ្ឋាន» ព្រមទាំង «5. គណនីធនាគារដែលទទួលបានប្រាក់បញ្ញើនិងត្រូវបានផ្ទេរ»
ជាអក្សរអង់គ្លេសដែលងាយយល់បានហើយត្រូវប្រាកដថាបំពេញចំណុចទាំងស្រុង។
- ② អាសយដ្ឋានរបស់អ្នកក្រោយពេលដែលចាកចេញពីប្រទេសជប៉ុន សូមសរសេរនីមួយៗ «ផ្ទះលេខ ផ្លូវលេខ បន្ទប់លេខ ក្រៅពីនេះ» «ក្រុង» «ខេត្ត» «លេខប្រៃសណីយ៍» «ប្រទេស» ម៉្យាងទៀត បើគ្មានខេត្តនៅប្រទេសអ្នកមិនចាំបាច់សរសេរទេ។
- ③ ករណី«5.គណនីដែលទទួលបានប្រាក់សោធនពេលដែលចាកចេញ» មិនមានកូដSWIFT(BIC) ※ មិនអាចធ្វើប្រាក់បានទេ ដូច្នេះសូមប្រាកដថា សរសេរកូដSWIFT (BIC)។
※លេខSWIFT (BIC)គឺជាកូដមកពីលេខនិងអក្សរ11ខ្ទង់(ឬក៏8ខ្ទង់) ដើម្បីកត់សម្គាល់ធនាគារ។
※កូដSWIFT(BIC) អ្នកអាចសួរដោយផ្ទាល់ទៅកាន់ធនាគារដែលអ្នកមានគណនីឬក៏អាចស្គាល់តាមគេហទំព័រកូដSWIFT។

[អាសយដ្ឋាន]

<https://www.swiftref.com/en/bicsearch>

[លេខកូដ2D]



- ④ សូមសរសេរកូដSWIFT(BIC) 11ខ្ទង់ចាប់ពីខាងឆ្វេង។ (ពេលដែលកូដSWIFT (BIC)មានលេខ8ខ្ទង់ សូមសរសេរលេខចុងក្រោយ3ខ្ទង់គឺ(XXX)។ ពេលដែលអ្នកជ្រើសរើសគណនីធនាគារក្នុងប្រទេសជប៉ុន មិនចាំបាច់សរសេរកូដSWIFT (BIC)។ (អ្នកមិនអាចចុះឈ្មោះធនាគារប្រៃសណីយ៍បានឡើយ។)
- ⑤ អំពី«ទីកន្លែងសាខា» សូមសរសេរអាសយដ្ឋានធនាគារដែលទទួលបានប្រាក់ក្នុងគណនីនៅខាងលើ ហើយសរសេរ« ក្រុង» «ប្រទេស» ថែមទៀតនៅខាងស្តាំខាងក្រោមនោះ។
- ⑥ សូមមើលម្តងទៀត «ឈ្មោះរបស់ធនាគារ» «ឈ្មោះរបស់សាខា» «លេខគណនី/កូដIBAN» ព្រមទាំង« ឈ្មោះគុនធនាគាររបស់អ្នកទាមទារ» និងឯកសារភ្ជាប់ ហើយបញ្ជាក់ដោយប្រៀបធៀបឱ្យដឹងថា សរសេរដូចគ្នាឬក៏អត់។ អ្នកដែលស្នាក់នៅអឺរ៉ុបនិងតំបន់មជ្ឈិមបូព៌ា សូមសរសេរកូដIBAN នៅក្នុង «លេខគណនី / កូដIBAN» (ក្រៅពីការជ្រើសរើសគុនធនាគារដែលទទួលបានប្រាក់ពីធនាគារនៅប្រទេសជប៉ុន។)
- ⑦ “6.នៅក្នុងជួរលេខប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាមូលដ្ឋាននៃជួរលេខដែលត្រូវកត់ត្រាក្នុងការជូនដំណឹងលេខសោធននិវត្តន៍មូលដ្ឋានឬសៀវភៅកត់ត្រាប្រាក់សោធននិវត្តន៍” ជួរលេខលេខកូដនៃរបបនីមួយៗ សូមផ្ទេរលេខកូដនៃសៀវភៅសោធននិវត្តន៍នៃរបបសោធននិវត្តន៍ដែលអ្នកបានចូលរួមពីមុន។
- ⑧ សូមកុំបំពេញ «ជួរព័ត៌មានសេវាសោធនប្រទេសជប៉ុន»។
- ⑨ «លេខប្រាក់សោធននិវត្តន៍ជាមូលដ្ឋាន និងលេខកូដសៀវភៅសោធននិវត្តន៍» នឹងត្រូវបានប្រើនៅពេលដែលអ្នកធ្វើការសាកសួរនៅពេលក្រោយមក បានជាសូមប្រាកដថា អ្នកបានបញ្ជូនទម្រង់បែបបទទាមទាររបស់អ្នក។

(ខែ3 ឆ្នាំ2026)

សូមកាត់វាចេញ រួមមកភ្ជាប់វាទៅស្រោមសំបុត្រនៅពេលដែលផ្ញើវិក្កយបត្រ។
切り取って請求書送付時の封筒に貼って使用してください。

(ករណីផ្ញើពីប្រទេសជប៉ុនក៏ប្រើអាសយដ្ឋានដឹកជញ្ជូនដូចគ្នា)
(日本国内から送付する場合も送付先は同じです。)

AIRMAIL

Japan Pension Service (Foreign Business Group)
3-5-24, Takaido-Nishi, Suginami-Ku,
Tokyo 168-8505 **JAPAN**
〒168-8505 東京都杉並区高井戸西 3 丁目 5 番 24 号
日本年金機構 (外国業務グループ)

TEL:+81-3-6700-1165
(The telephone service is in Japanese.)